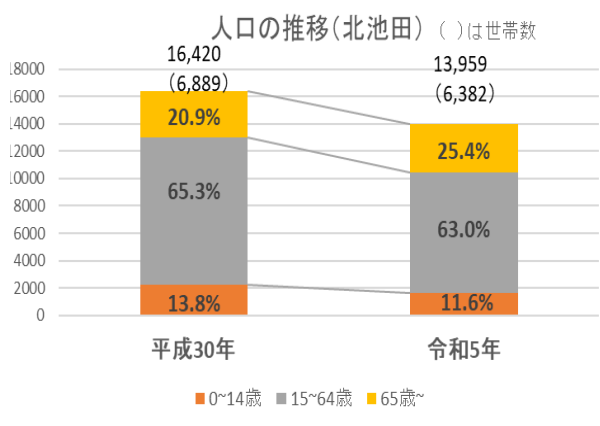


北池田校区

地域別人口



基礎データ

組織・人的資源	町会自治会数	14
	校区社協役員数	15
	校区社協ボランティア数	46
	民生委員・児童委員数	20
	老人クラブ会員数	1421
	いきいきいずみ体操数	7
	おたがいさまサポーター数	31
	高齢者見守り協力事業所数	8
	子ども食堂(子どもの居場所)数	2
	自主防災組織の有無	有
対象者数	ふれあい訪問利用者数	7
	誕生月訪問利用者数	98
	避難行動要支援者登録数	87

ふくしアンケート結果ランキング(抜粋)

こんなまちだといいな	
1.買物が便利なまち	
2.災害時の避難体制や避難所の運営がわかりやすく示されているまち	
3.困りごとの相談窓口がわかりやすいまち	
こんな場所があったらいいな	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.高齢者の経験や強みを生かせる場所	1.思いっきり遊べる広い公園や広場
2.いつでも自由にボールなどで遊べる場所	2.自由に使える友だちとのたまり場所
2.障がい児やその保護者を支援する居場所	2.体育館やプール
3.地域の誰もが参加できる地域食堂	3.雨の日でも遊べる場所
興味があるボランティア活動	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.高齢者の地域での見守り訪問	1.年下の子どもの遊び相手をしたり面倒をみる
2.施設などへの慰問及び交流のための訪問	2.年下の子どもに勉強を教えたり話し相手になる
3.子どもの居場所づくり	3.赤ちゃんや小学校に入る前の子どもの世話をする
3.地域や世代を問わない誰もが食を通じて集える場づくり	

地域での話し合い(ワークショップ)での意見

- ❖ 地域の団体が連携、協力し、校区全体での活動や交流の機会を少しずつ増やしていきたい。
- ❖ 子どもが自由にいきいきと遊べる場所づくりを地域としても応援していきたい。
- ❖ 大人も子どもも、あいさつを通じて、人と人とのつながりを作っていければと思う。

つながり、見守り、支え合う北池田

私たちの重点取り組み

重点取り組み①

【目 標】 みんなで地域住民を支え合う仕組みづくり

【具体的な取り組み】

- 認知症になっても安心して生活できるように、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症についての理解を深める 福祉サービスや窓口を学ぶ
- 誰もが集える食事会の開催検討や男性が集まりやすい場作りを検討する
- 見守り活動をしやすいように、見守り活動の重要性や住民同士がつながることの必要性や理解について伝え、見守り方法や孤立しがちな方への関わりについて検討を行う

重点取り組み②

【目 標】 子どもの笑顔があふれ、見守りの目がある地域づくり

【具体的な取り組み】

- 運動会、KIK フェスタ、夏休みのラジオ体操などの地域の催しを盛り上げ、子どもの居場所づくりに取り組む
- 子ども達のがのびのび遊べるように町会広場の開放を目指す（時間とルールは守ろうね）
- 各種団体の協力のもと、元気っ子プラザの活動（月1回）を支援する

重点取り組み③

【目 的】 地域の団体の連携を図り、地域活動の継続や広がりを目指す

【具体的な取り組み】

- 地域の各種団体が、必要に応じて情報交換や情報共有を行う機会を設け、地域の催しやサロン活動等の情報をまとめ、発信する
- 災害の備えについての意識を持てるように、防災の啓発や訓練を行う
- 各団体の役員やボランティアの不足等、担い手不足の対策について検討する

